

財政事情

平成25年6月1日公表

菊陽町

ま え が き

この「財政事情」は、地方自治法及び町条例に基づいて、毎年2回（6月1日と12月1日）公表するものです。

今回の6月1日分では、平成25年度予算編成方針等、平成25年度当初予算の内容、平成24年度下半期における補正予算の状況、平成24年度予算の執行状況、町民の税負担の状況などについて、そのあらましを公表します。

財 政 事 情

平成25年6月公表

目 次

第1	平成25年度当初予算について	3
1	予算編成方針.....	4
2	予算の規模.....	6
3	平成25年度の事業.....	7
4	予算の内容.....	8
第2	平成24年度下半期における補正予算の状況	12
1	一般会計.....	13
2	特別会計.....	13
第3	平成24年度における予算の執行状況	15
1	一般会計予算の執行状況.....	16
2	特別会計予算の執行状況.....	19
第4	公営企業会計の状況	20
1	下水道事業会計.....	21
(1)	平成25年度当初予算状況.....	21
(2)	平成24年度下半期における補正予算の状況.....	22
(3)	平成24年度における予算の執行状況.....	22
第5	町税の調定・収入状況	23
第6	町債の状況	25
第7	町有財産の状況	27
1	土地・建物.....	28
2	山林.....	29
3	有価証券.....	29
4	出資による権利.....	30
5	物品.....	30
6	債権.....	31
7	基金.....	31
付 表	32
付表1	平成25年度予算と平成24年度予算との比較（一般会計）.....	33
付表2	平成25年度予算と平成24年度予算との比較（特別会計）.....	35

(注) 1 各項目についての計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、
内訳の和と合計が一致しない場合があります。
2 数値は、精査の上、変更する場合があります。

第1 平成25年度当初予算について

当初予算とは、一会計年度間の歳入・歳出を網羅して計上されるもので、その年度の開始前に議会の議決を経ることとされています。

平成25年度予算は、3月に開かれた「平成25年第1回菊陽町議会定例会」で議決されました。

第1 平成25年度当初予算について

1 予算編成方針

我が国の経済は、内閣府が発表した10月の月例経済報告によれば、「景気は、世界景気の減速等を背景として、このところ弱めの動きとなっている。」とし、景気の基調判断を3か月連続で下方修正し、「回復」の表現を削除している。

国の財政は、歳出が税収等を大きく上回る状態が恒常的に継続したことから、国及び地方の長期債務残高が940兆円、対GDP比で196%（平成24年度末見込み）に達するなど、他の先進諸国と比較しても状況は大きく悪化している。

このような中、国は、グリーン（エネルギー・環境）、ライフ（健康）、農林漁業などの新たな成長を目指す重点分野に、中小企業の活力を最大限活用しつつ、限られた政策財源を優先的に配分するなど、我が国が魅力的で活力にあふれる国家として再生するために進むべき方向性を示すものとして、「日本再生戦略」を策定した。

予算編成の指針となる「平成25年度予算の概算要求組替え基準について」では、①東日本大震災からの復興対策、防災・減災対策の重点化 ②グリーンを中心とする日本再生戦略を踏まえた予算配分の重点化 ③省庁の枠を超えた大胆な予算の組替えに資する編成の仕組みの導入を基本方針としている。

予算の大枠を示す「中期財政フレーム」では、国債費を除く歳出の大枠を71兆円以下、新規国債発行額を44兆円以下に抑える方針を明記している。また、地方の安定的な財政運営に必要な地方の一般財源総額については、平成24年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとしている。

9月に公表された概算要求の一般会計総額は、平成24年度要求に比べて2兆円多い98兆8億円と過去最大となり、国債費を除く一般会計の要求額は73兆3553億円と中期財政フレームにおける歳出の大枠を2兆3千億円上回る結果となっている。

本町の財政状況は、平成23年度決算に基づく健全化判断比率では、いずれの指標も早期健全化基準を下回っており、実質公債費比率は13.5%、将来負担比率は7.8%と健全性を保っている。

しかし、平成23年度普通会計決算における財政状況をみると、経常収支比率は84.5%と行財政改革大綱に定めた目標値の82.5%を上回っており、借金である町債の借入金残高は普通会計で115億円（前年比1億円増）となるなど、財政構造は硬直状態が続いている。一方、普通会計の基金残高は、財政調整基金が18億円、減債基金が4億円であり、特定目的基金の19億円を含めても41億円である。

また、平成24年度一般会計予算にあっては、菊陽中部小学校改築事業、菊陽西小学校増築・改修事業といった大型事業の実施によって、町債発行額は予算ベースで33億円（現年分27億円＋繰越分6億円）で、公債費総額12億円を21億円上回っている。また、財源不足から8億円の基金の取り崩しを予定している。

このような状況にあって、長引く景気の低迷で個人所得や企業収益による町税の増額は見込めず、

地方交付税に限らず国・県支出金等の依存財源の動向は不透明な部分もあるが、平成25年度～平成27年度についての実施計画提出資料を基に作成した大まかな収支見通しでは、平成25年度は7億円程度の財源不足が見込まれている。今後の国の予算編成及び地方財政対策の動向等によっては、さらに厳しい財政運営を強いられることが予想される。

以上を踏まえ、平成25年度の予算は、次のように編成する。

(1) 「菊陽町総合計画（2011～2020）」実施計画の推進

第5期菊陽町総合計画基本構想の将来像である「人・緑 未来輝く生活都市 きくよう」を見据え、都市像として掲げた「人を大切にすまち」「暮らしやすく安全で安心なまち」「活力にあふれ、にぎわうまち」「みんなで協働して支えるまち」の実現に向けて、前期基本計画の3年目になることを踏まえ、重点的又は選択的な視点をもって、限られた財源の中でも創意工夫を凝らして着実に事業に取り組んでいく。

(2) 「第三次行財政改革大綱（2006～2015）」の実行など

町を取り巻く全ての制度や組織について、社会情勢の変化などを的確に捉え、その必要性、緊急性や効果などを踏まえた見直しを行うとともに、効率的で効果的な行政経営と財政の健全化に努め、住民参画と協働の中で、第三次行財政改革大綱を確実に実行する。

なお、各事業や特別会計・事業会計の運営にあたっては、その財源の確保を前提として事業を推進することとし、適正な負担額等の設定や、経営の合理化と経費の縮減を図るなど、事業内容の見直しや経営の改善に努める。

(3) 重点施策の推進

次に掲げる施策については、特に重点的に施策を展開する。

◇安全で安心なまちづくりに向けた計画的な事業の推進

◇学校教育施設的环境整備

（ 菊陽中部小学校改築事業、菊陽中学校施設整備事業 ）

◇ガーデン・サバールふれあいの里づくり

（ 鼻ぐり井手公園拡張整備事業 ）

◇地域協働によるまちづくりの推進

（ (仮称)菊陽町光の森複合施設建設事業 ）

2 予算の規模

平成25年度の会計別当初予算は表1のとおりです。

一般会計の当初予算は128億円で、平成24年度当初予算額に比べて8.5%、11億9,000万円の減少となっています。

また特別会計は、61億5,689万1千円で前年度に比べて2.6%、1億6,657万3千円の減少となっています。

なお、一般会計の当初予算の推移は図1のとおりです。

表1

平成25年度当初予算と平成24年度当初予算の比較

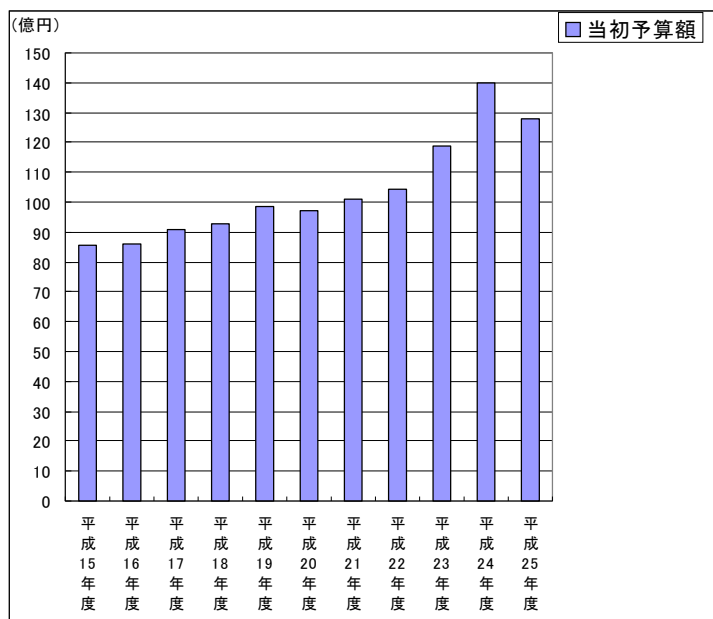
(単位:千円)

区分	平成25年度	平成24年度	伸び率(%)
一般会計	12,800,000	13,990,000	-8.51
特別会計	6,156,891	6,323,464	-2.63
合計	18,956,891	20,313,464	-6.68

※特別会計の各数値は、11ページに掲載しています。

図1

当初予算の推移(一般会計)



(単位:千円,%)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
当初予算額	8,535,969	8,609,861	9,086,508	9,263,467	9,847,720	9,716,610	10,107,476	10,424,291	11,855,000	13,990,000	12,800,000
前年度伸率	8.46	0.87	5.54	1.95	6.31	△1.33	4.02	3.13	13.72	18.01	△8.51

3 平成25年度の事業

○議会費		・道路の維持管理	8,343万円
・議会運営に係る費用	1億2,918万円	・土地区画整理事業	2億4,984万円
○総務費		・公園の維持管理	6,213万円
・自治会関係事業	5,760万円	・町営住宅の維持管理	1,008万円
・広報きくよの発行	687万円	・町営光団地建設(第3期)	1億5,224万円
・スクールパトロール事業	600万円	・下水道事業会計繰出金(公共分)	4億6,955万円
・交通安全対策事業	1,219万円	○消防費	
・防犯灯設置事業	885万円	・消防団関係費	4,910万円
・地域公共交通事業(町内巡回バス等)	4,365万円	・消防防災施設整備事業	1,100万円
・電子計算システムの運用管理	1億1,699万円	・災害時備蓄事業	54万円
・役場庁舎管理費	3,933万円	・菊池広域連合負担金(消防費)	3億541万円
・消費者行政活性化事業	108万円	○教育費	
・土地取得特別会計繰出金	1億7,722万円	・中学生海外派遣事業	436万円
○民生費		・外国青年招致事業(2人)	1,111万円
・障害者福祉費(総合支援費他)	5億8,555万円	・特別支援指導助手他各種非常勤講師等の活用	8,175万円
・高齢者福祉費	2,206万円	・学校関係備品購入(教材、管理、給食用)	2,370万円
・放課後児童健全育成事業(学童保育)	4,520万円	・各小中学校改修工事等	851万円
・菊陽西小学校学童保育施設建設事業	4,326万円	・菊陽中部小学校改築事業	8億8,505万円
・児童手当	9億3,333万円	・菊陽中学校増築・改修事業	3億8,570万円
・保育所運営費(公立8園)	6億6,795万円	・武蔵ヶ丘中学校改修事業	3,523万円
・公立保育所運営費負担金(広域入所分)	313万円	・幼稚園就園奨励補助	5,793万円
・私立保育所運営費負担金(5園)	5億1,132万円	・生涯学習の推進(施設の運営含む)	2億457万円
・家庭的保育事業(保育ママ)	1,345万円	・総合体育施設基本構想	350万円
・待機児童支援助成事業	695万円	・図書館の運営(ホール運営含む)	8,734万円
・国民健康保険特別会計繰出金	2億8,693万円	・図書館ホール自主文化事業	448万円
・介護保険特別会計繰出金	2億9,934万円	○公債費	
・後期高齢者医療特別会計繰出金	6,796万円	・元金	9億1,533万円
・県後期高齢者医療広域連合負担金	2億6,586万円	・利子	1億7,213万円
○衛生費			
・子ども医療費助成(中3まで)	1億8,000万円		
・妊婦健診(14回分)	6,136万円		
・予防接種費(インフルエンザ、子宮頸がん他)	2億2,207万円		
・各種検診委託料	5,417万円		
・菊池環境保全組合負担金(ごみ処理)	2億1,559万円		
・菊池広域連合負担金(し尿処理費)	3,620万円		
・菊池広域連合負担金(火葬場費)	457万円		
・ごみ収集運搬業務委託料	7,026万円		
・リサイクル奨励金 他	989万円		
・太陽熱温水器、太陽光発電システム購入補助	950万円		
○労働費			
・勤労青少年ホーム、働く婦人の家運営費	549万円		
○農林水産業費			
・農業振興費・畜産振興費	2,909万円		
・土地改良事業(農道等の整備他)	7,893万円		
・下水道事業会計繰出金(農集分)	6,818万円		
・さんふれあ駐車場整備工事他	4,238万円		
・町有林の管理	347万円		
○商工費			
・商工振興費	4,002万円		
・セミコンパノク水道維持管理負担金	367万円		
・企業誘致対策事業	1億6,989万円		
○土木費			
・鼻ぐり井手公園拡張整備事業	2億6,800万円		
・杉並木公園駐車場拡張整備事業	1,909万円		
・道路の新設改良	2億5,610万円		
		■国の緊急経済対策に伴い、平成24年度3月補正予算に前倒して計上した主な事業	
		○総務費	
		・(仮称)菊陽町光の森複合施設建設事業	4億9,201万円
		○農林水産業費	
		・団体営農業水利施設保全合理化事業(上井手・下井手など)	1,357万円
		・団体営農業基盤整備促進事業(津久礼井手・深迫ダム改修)	315万円
		・強い農業づくり交付金事業(JA人參選果施設改築支援)	2億6,713万円
		○土木費	
		・町道路面性状調査事業	1,558万円
		・八久保1号線他道路改良事業	7,215万円
		・ひかりの森公園遊具等設置事業	2,000万円
		○教育費	
		・菊陽中部小学校建設事業	2億2,091万円
		・菊陽中学校増築・改修事業	1億6,757万円
		・武蔵ヶ丘中学校空調設備設置事業	7,857万円

平成25年度は、上記のような事業を主に実施する予定としています。

4 予算の内容

(1) 一般会計

○歳入予算

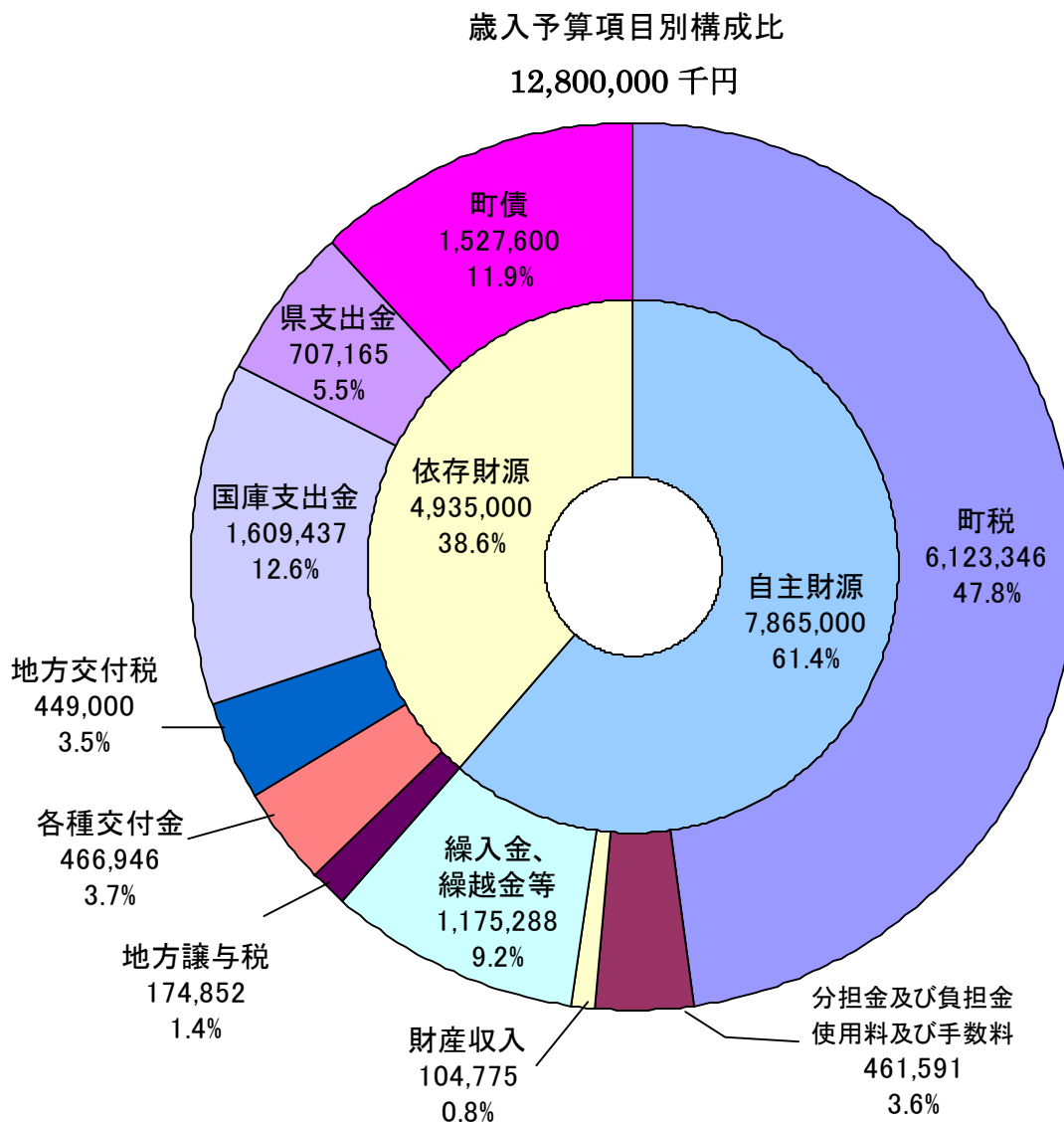
財政の効率的運用と健全化の確保の観点に立ち、現行制度の中で可能な限りの財源確保に努めます。

歳入予算の項目別構成比は図2のとおりですが、町税が47.8%で最も多く、次いで国庫支出金、町債の順となっています。

一方、歳入予算を自主財源（町が自主的に調達できる財源）と依存財源（国や県からの補助金等や、事業執行のために借り入れる町債などの財源）に分類すると、自主財源構成比が61.4%と依存財源よりも多くなっています。

図2

(単位：千円)



○歳出予算

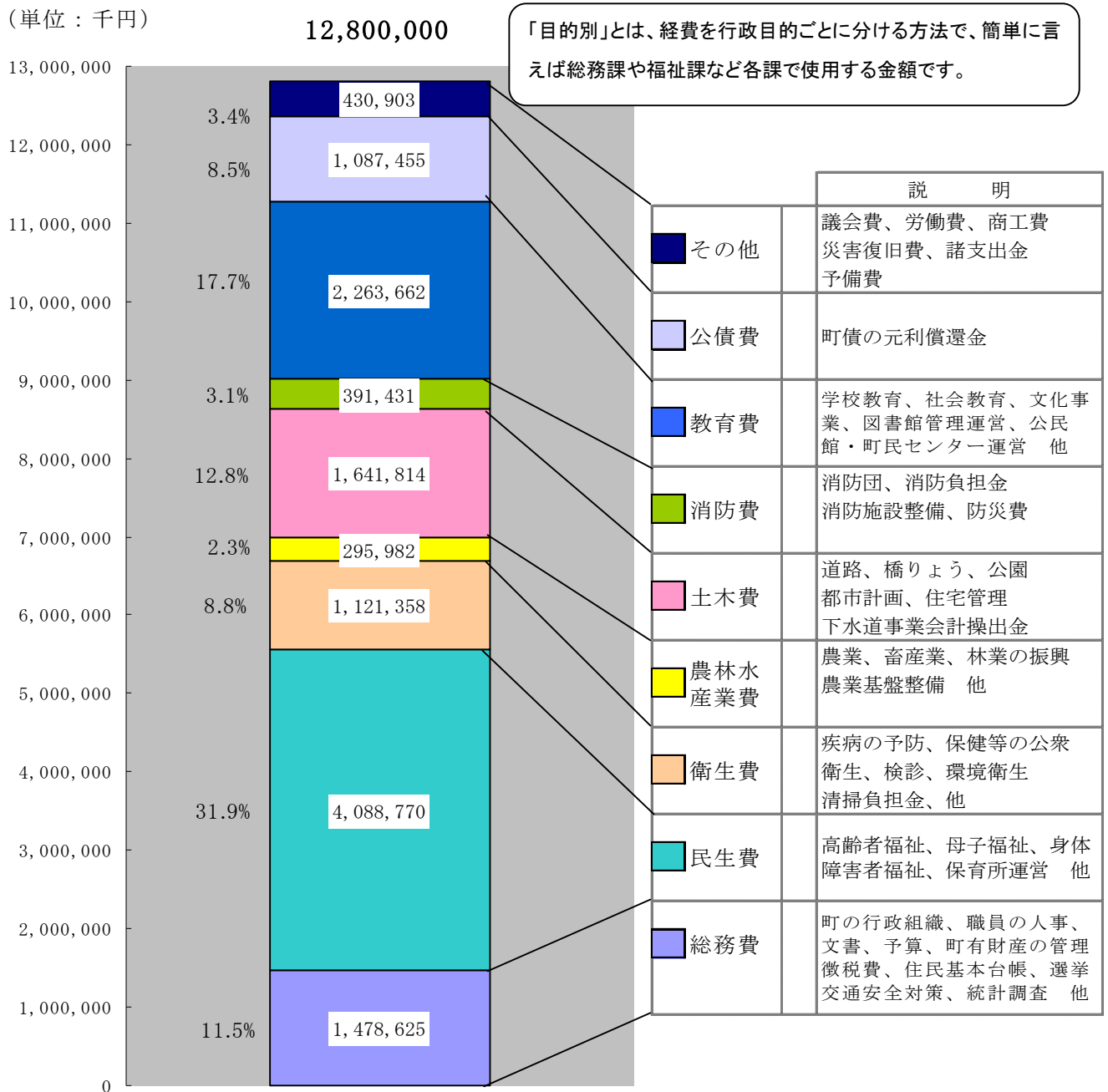
ア【目的別にみた歳出予算】

歳出予算は、法令の定めるところに従い、分野ごとに支出の目的に応じた款・項に区分し、編成しています。

歳出予算の目的別構成比は、図3のとおりです。民生費が40億8,877万円で31.9%を占め最も多く、次いで教育費、土木費、総務費となっています。

図3

歳出予算目的別構成比



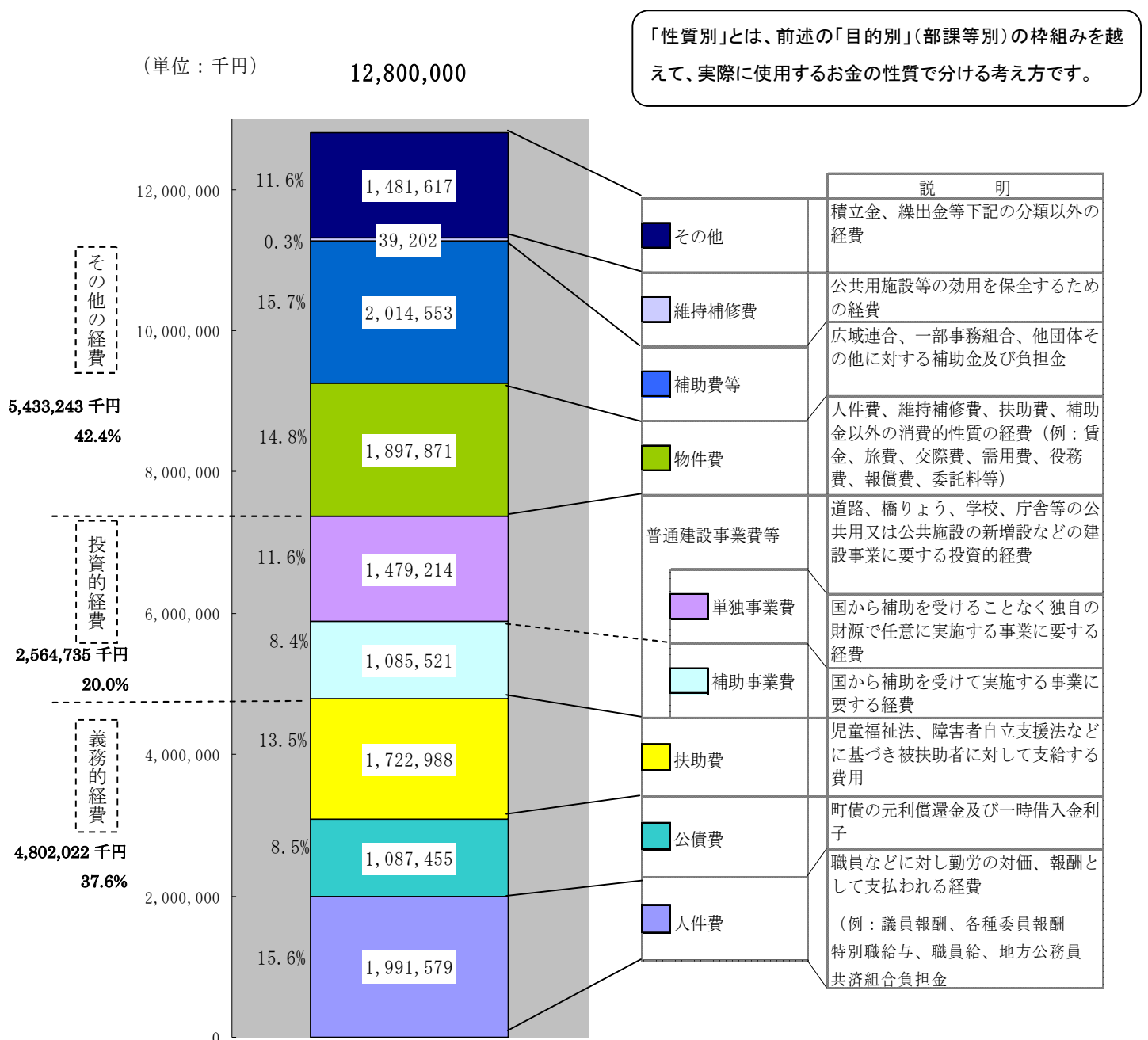
イ【性質別にみた歳出予算】

歳出予算の性質別分類とは、経費をその経済的性質を基準として分類するもので、義務的経費、投資的経費、その他の経費の3つに大別されます。義務的経費とは、人件費や公債費、扶助費のように支出が義務づけられているもので、投資的経費とは普通建設事業費等をいいます。

歳出予算の性質別構成比は、図4のとおりです。普通建設事業費等が20.0%と最も多く、次いで補助費等が15.7%となっています。

図4

歳出予算性質別構成比



(2) 特別会計

町が特定の事業を行う場合、その経理を明確にするために、一般の歳入歳出と区分して、条例等により特別会計を設置することができます。

本町では、国民健康保険など4つの特別会計を設置しており、平成25年度当初予算は合計で61億5,689万1千円となっています。

平成25年度特別会計の当初予算は表2のとおりです。

表2

平成25年度予算と平成24年度予算との比較（特別会計）

(単位：千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	伸び率(%)
土地取得特別会計	321,750	728,549	△ 55.84
国民健康保険特別会計	3,480,510	3,442,455	1.11
介護保険特別会計	2,062,819	1,882,140	9.60
後期高齢者医療特別会計	291,812	270,320	7.95
合 計	6,156,891	6,323,464	△ 2.63

第2 平成24年度下半期における補正予算の状況

補正予算とは、予算の調製後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加
その他の変更を加えるものです。

平成24年度下半期においては、12月及び3月の議会に提出し、それぞれ
議決されました。

また、議会を招集する時間的余裕がないなどの理由で、長が議会に代わっ
て議決案件等について処分することを専決処分とありますが、衆議院解散選
挙のため11月と、予算整理のため3月末にそれぞれ専決処分を行いました。

第2 平成24年度下半期における補正予算の状況

補正予算の内容については以下のとおりです。

1 一般会計

(1) 補正予算

① 12月補正予算（2億7,042万7千円）の主な内容

歳入：県支出金1億6,514万円増、国庫支出金1億3,500万5千円増 等

歳出：民生費2億112万5千円増、災害復旧費3,651万円増 等

② 3月補正予算（13億2,379万7千円）の主な内容

歳入：町債6億9,480万円増、国庫支出金3億1,141万円増

県支出金2億8,901万2千円増、地方消費税交付金2,765万6千円増 等

歳出：教育費5億8,428千円増、総務費4億6,469万6千円増、

農林水産業費2億9,943万8千円増 等

(2) 専決処分

① 11月補正予算（1,266万3千円）の主な内容

歳入：県支出金1,266万3千円増

歳出：選挙費1,266万3千円増

② 3月補正予算（1億9,808万6千円）の主な内容

歳入では、地方譲与税、地方交付税、国県支出金などが確定しましたので調整を行いました。主なものは、県支出金2億6,327万6千円増、地方交付税1億2,013万5千円増、繰入金1億7,841万1千円減で、歳出においては、必要最低限の補正を行いました。

2 特別会計

特別会計は、下半期において、総額6,295万2千円の増額補正をした結果、これを既定の予算と合わせると66億3,118万1千円となりました。

表3 平成24年度予算の会計別・月別補正状況（下半期分）

（単位：千円）

区 分	9月補正後 現計予算額	11月 専決額	12月 補正額	3月 補正額	3月 専決額	平成24年度 最終予算額
一般会計A	14,807,307	12,663	270,427	1,323,797	198,086	16,612,280
特別会計B	6,568,229		59,963	△ 54,921	57,910	6,631,181
土地取得	882,453			△ 14,897		867,556
国民健康保険	3,488,129		56,688	△ 40,024	108,224	3,613,017
介護保険	1,919,680		3,275		△ 50,314	1,872,641
後期高齢者医療	277,967					277,967
合 計A+B	21,375,536	12,663	330,390	1,268,876	255,996	23,243,461

第3 平成24年度における予算の執行状況

予算の執行は、長の責任において実施されます。平成24年度の予算においても、事務事業の効率的・効果的な執行に努めました。

今回は、平成25年3月31日現在の執行状況を掲載していますが、平成24年度の最終の執行状況については、平成25年12月の「財政事情」で公表します。

第3 平成24年度における予算の執行状況

平成24年度の一般会計予算及び特別会計予算の平成25年3月31日現在の執行状況は次のとおりです。

1 一般会計予算の執行状況

(1) 歳入

平成25年3月31日現在で、総額166億1,228万円の予算に対し、116億1,322万7千円が収入済となっており、収入割合は、69.9%です。

今後、出納閉鎖期日（5月31日）までに、町税や繰入金、地方債等を収納して、平成24年度の収入額が確定します。

平成24年度歳入予算の執行状況

(単位：千円)

款名	区分	予算額		収入済額		収入率 (B)/(A) ×100	予算との差額 (B)-(A)
		金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
			%		%	%	
町	税	6,274,059	37.8	6,217,457	53.5	99.1	△ 56,602
地方譲与	税	182,249	1.1	182,249	1.6	100.0	0
利子割	交付金	8,771	0.1	8,771	0.1	100.0	0
配当割	交付金	5,950	0.0	5,950	0.1	100.0	0
株式譲渡	所得割交付金	1,544	0.0	1,544	0.0	100.0	0
地方消費	税交付金	359,969	2.2	359,969	3.1	100.0	0
ゴルフ場	利用税交付金	19,745	0.1	19,746	0.2	100.0	1
自動車	取得税交付金	23,078	0.1	23,078	0.2	100.0	0
国有提供	施設等所在市町村 助成交付金	3,035	0.0	3,035	0.0	100.0	0
地方特例	交付金	28,466	0.2	28,466	0.2	100.0	0
地方	交付税	586,997	3.5	586,997	5.1	100.0	0
交通安全	対策特別交付金	10,190	0.1	10,190	0.1	100.0	0
分担金	及び負担金	333,789	2.0	285,177	2.5	85.4	△ 48,612
使用料	及び手数料	126,818	0.8	129,773	1.1	102.3	2,955
国庫	支出金	2,199,408	13.2	1,147,382	9.9	52.2	△ 1,052,026
県	支出金	1,332,048	8.0	433,085	3.7	32.5	△ 898,963
財産	収入	137,830	0.8	135,671	1.2	98.4	△ 2,159
寄附	金	102	0.0	99	0.0	97.1	△ 3
繰入	金	986,356	5.9	307,450	2.6	31.2	△ 678,906
繰越	金	583,762	3.5	583,762	5.0	100.0	0
諸	収入	62,314	0.4	69,076	0.6	110.9	6,762
町	債	3,345,800	20.1	1,074,300	9.3	32.1	△ 2,271,500
合計		16,612,280	100.0	11,613,227	100.0	69.9	△ 4,999,053

※「収入済額(B)」については、平成25年3月分出納検査調書から繰越事業の金額を除いたもの。

(2) 歳出

平成25年3月31日現在で、166億1,228万円の予算に対し、支出済総額は109億8,975万9千円、66.2%の支出割合となっています。

3月末までに完了した事務事業等の支払いは、出納整理期間の4、5月に行います。

平成24年度歳出予算の執行状況

(単位:千円)

区分 款名	予算額		支出済額		支出率	未執行額
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	(B)/(A) ×100	(A)-(B)
議 会 費	131,228	0.8	127,995	1.2	97.5	3,233
総 務 費	2,845,736	17.1	1,885,850	17.2	66.3	959,886
民 生 費	3,807,283	22.9	3,380,002	30.8	88.8	427,281
衛 生 費	998,149	6.0	921,328	8.4	92.3	76,821
労 働 費	5,587	0.0	4,506	0.0	80.7	1,081
農 林 水 産 業 費	857,247	5.2	236,713	2.2	27.6	620,534
商 工 費	153,588	0.9	145,697	1.3	94.9	7,891
土 木 費	1,711,485	10.3	1,318,472	12.0	77.0	393,013
消 防 費	634,989	3.8	377,662	3.4	59.5	257,327
教 育 費	3,896,273	23.5	1,410,495	12.8	36.2	2,485,778
災 害 復 旧 費	225,557	1.4	93,246	0.8	41.3	132,311
公 債 費	1,149,544	6.9	1,087,793	9.9	94.6	61,751
諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0.0	0
予 備 費	195,614	1.2	0	0.0	0.0	195,614
合 計	16,612,280	100.0	10,989,759	100.0	66.2	5,622,521

※「支出済額(B)」については、平成25年3月分出納検査調書から繰越事業の金額を除いたもの。

2 特別会計予算の執行状況

平成25年3月31日現在の歳入・歳出の状況は下表のとおりですが、支出に対し収入が636万9千円不足しています。この不足分は基金の繰替運用により対処しており、後日精算することになっています。

今後、出納閉鎖期日（5月31日）までに、収納及び支払いが行われ金額が確定します。

(1) 歳入

(単位:千円)

区分 会計名	予算額		収入済額		収入率 (B)/(A) ×100	予算との差額 (B)-(A)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
土地取得特別会計	867,556	13.1	867,242	14.5	100.0	△ 314
国民健康保険特別会計	3,613,017	54.5	3,101,082	51.8	85.8	△ 511,935
介護保険特別会計	1,872,641	28.2	1,754,750	29.3	93.7	△ 117,891
後期高齢者医療特別会計	277,967	4.2	260,200	4.3	93.6	△ 17,767
合計	6,631,181	100.0	5,983,274	100.0	90.2	△ 647,907

(2) 歳出

(単位:千円)

区分 会計名	予算額		支出済額		支出率 (B)/(A) ×100	未執行額 (A)-(B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
土地取得特別会計	867,556	13.1	866,724	14.5	99.9	832
国民健康保険特別会計	3,613,017	54.5	3,210,300	53.6	88.9	402,717
介護保険特別会計	1,872,641	28.2	1,670,065	27.9	89.2	202,576
後期高齢者医療特別会計	277,967	4.2	242,554	4.0	87.3	35,413
合計	6,631,181	100.0	5,989,643	100.0	90.3	641,538

第4 公営企業会計の状況

地方公営企業とは、地方公共団体が直接、公共の利益を目的として経営する企業です。菊陽町では下水道事業を経営しており、その中で公共下水道事業と農業集落排水事業を運営しています。

第4 公営企業会計の状況

1 下水道事業会計

(1) 平成25年度当初予算状況

平成25年度当初予算について、平成24年度当初予算と比較すると、収益的収支については、収入は下水道使用料の増収見込みにより増、支出は維持管理費の増と償還利子の減を見込んでいます。

また、資本的収支については、企業債の減少や建設改良費の減少により収入及び支出ともに減を見込んでいます。

(単位:千円)

区分	科目	平成25年度	平成24年度		比較	
		当初予算額 (A)	当初予算額 (B)	最終予算額 (C)	(A)-(B)	(A)-(C)
収益的 収 入	事業収益	1,207,292	1,166,629	1,283,854	40,663	△ 76,562
	営業収益	900,241	873,027	906,007	27,214	△ 5,766
	営業外収益	307,050	293,601	377,846	13,449	△ 70,796
	特別利益	1	1	1	0	0
収益的 支 出	事業費用	1,137,141	1,146,564	1,127,336	△ 9,423	9,805
	営業費用	902,273	871,554	877,070	30,719	25,203
	営業外費用	228,867	259,059	234,321	△ 30,192	△ 5,454
	特別損失	1	1	1	0	0
	予備費	6,000	15,950	15,944	△ 9,950	△ 9,944
資本的 収 入	資本的収入	308,071	602,009	622,396	△ 293,938	△ 314,325
	企業債	176,800	327,200	325,500	△ 150,400	△ 148,700
	出資金	1	1	1	0	0
	負担金	20,219	22,999	28,645	△ 2,780	△ 8,426
	補助金	60,085	97,254	89,095	△ 37,169	△ 29,010
	交付金	50,000	153,600	178,200	△ 103,600	△ 128,200
	その他の資本的収入	966	955	955	11	11
資本的 支 出	資本的支出	811,662	1,055,378	1,208,799	△ 243,716	△ 397,137
	建設改良費	246,308	539,444	559,831	△ 293,136	△ 313,523
	企業債償還金	560,014	515,934	526,320	44,080	33,694
	投資	140		122,648	140	△ 122,508
	予備費	5,200			5,200	5,200

(2) 平成24年度下半期における補正予算の状況

次のとおり、平成24年12月と平成25年3月に収入予算及び支出予算の補正を行いました。

(単位:千円)

区分	科目	9月補正後 現計予算	12月補正	3月補正	計
収益的 収入	事業収益	1,166,238	△ 3,181	120,797	1,283,854
	営業収益	872,459	12,469	21,079	906,007
	営業外収益	293,778	△ 15,650	99,718	377,846
	特別利益	1			1
	事業費用	1,128,794		△ 1,458	1,127,336
支出	営業費用	879,020		△ 1,950	877,070
	営業外費用	233,829		492	234,321
	特別損失	1			1
	予備費	15,944			15,944
	資本的収入	602,009	55,062	△ 34,675	622,396
資本的 収入	企業債	327,200	21,600	△ 23,300	325,500
	出資金	1			1
	負担金	22,999	3,302	2,344	28,645
	補助金	97,254	5,560	△ 13,719	89,095
	交付金	153,600	24,600		178,200
	その他の資本的収入	955			955
	資本的支出	1,068,978	51,881	87,940	1,208,799
支出	建設改良費	542,625	51,881	△ 34,675	559,831
	企業債償還金	526,320			526,320
	投資	33		122,615	122,648

(3) 平成24年度における予算の執行状況 (平成25年3月31日現在)

(単位:千円・%)

区分	科目	最終予算額 (A)	執行額 (B)	収入・支出率 (B) / (A) × 100	差引過不足額 (B) - (A)
収益的 収入	事業収益	1,283,854	1,276,570	99.4	△ 7,284
	営業収益	906,007	897,162	99.0	△ 8,845
	営業外収益	377,846	379,408	100.4	1,562
	特別利益	1			△ 1
	事業費用	1,127,336	1,089,713	96.7	△ 37,623
支出	営業費用	877,070	857,514	97.8	△ 19,556
	営業外費用	234,321	232,199	99.1	△ 2,122
	特別損失	1			△ 1
	予備費	15,944			△ 15,944
	資本的収入	622,396	499,572	80.3	△ 122,824
資本的 収入	企業債	325,500	262,800	80.7	△ 62,700
	出資金	1			△ 1
	負担金	28,645	35,549	124.1	6,904
	補助金	89,095	89,095	100.0	
	交付金	178,200	111,173	62.4	△ 67,027
	その他の資本的収入	955	955	100.0	
	資本的支出	1,208,799	1,050,699	86.9	△ 158,100
支出	建設改良費	559,831	401,733	71.8	△ 158,098
	企業債償還金	526,320	526,319	100.0	△ 1
	投資	122,648	122,647	100.0	△ 1

※各項目の係数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合があります。

第5 町税の調定・収入状況

町の行政経費については、町税、あるいは使用料などの形で、町民の皆さんに直接又は間接的に負担していただいています。

ここでは、一般会計歳入のうち、町民の皆さんに納めていただいている町税について、その調定・収入の状況を説明します。

第5 町税の調定・収入状況

平成25年3月31日現在の町税の調定・収入状況は、次の表のとおりです。

調定の合計は67億2,617万8千円で、前年同期比で2億809万2千円(3.2%)の増額となっています。調定額とは、税金の収入予定額を指します。

収入の合計は62億1,724万4千円で、前年同期比で2億1,803万5千円(3.6%)の増収となっており、出納閉鎖期日(5月31日)まで収納が行われ、金額が確定します。

表

町税の調定・収入状況

(単位:千円)

	調定額			収入額			徴収率
	平成24年度	平成23年度	伸び率(%)	平成24年度	平成23年度	伸び率(%)	平成24年度
個人住民税	1,962,194	1,770,089	10.9	1,679,550	1,520,313	10.5	85.6%
法人住民税	533,587	590,169	△ 9.6	523,178	578,736	△ 9.6	98.0%
固定資産税	3,794,478	3,703,974	2.4	3,610,172	3,479,295	3.8	95.1%
国有資産等 所在市町村交付金	36,444	46,374	△ 21.4	36,444	46,373	△ 21.4	100.0%
軽自動車税	83,991	81,104	3.6	75,878	73,559	3.2	90.3%
町たばこ税	315,484	326,376	△ 3.3	292,022	300,933	△ 3.0	92.6%
合計	6,726,178	6,518,086	3.2	6,217,244	5,999,209	3.6	92.4%

※菊陽町総務部税務課調べ。

第6 町債の状況

町が行う道路等の新設改良、農業関係の施設や、大規模な恒久的施設の建設、あるいは災害復旧事業などについては、一時的に多額の資金が必要になること、また、将来にわたり町民の福祉の増進のために利用されるため、将来の世代にも等しく経費を負担していただくことが妥当であることから、これらの事業の財源として町債を充てることが認められています。

第6 町債の状況

町債の現在高は次の表のとおりです。目的別にみると、一般会計においては、臨時財政対策債が総額の18.4%と最も比率が高く、次いで土木債が17.1%、教育債が12.2%となっています。

なお、平成24年度末の現在高には、平成24年度に発行を同意された地方債で平成25年4・5月に借り入れた額を含んでいます。

表

町債現在高

(単位:千円)

		平成23年度末 現在高 (A)	平成24年度中増減額		平成24年度末 現在高 (A)+(B)-(C)	構成比 (%)
			借入額(B)	償還元金(C)		
一 般 会 計 計	普通債	6,266,126	2,183,000	768,646	7,680,480	34.6
	総務債	604,053	209,600	100,118	713,535	3.2
	民生債	157,596	51,100	31,004	177,692	0.8
	労働債	0	0	0	0	0.0
	農林水産債	254,672	20,700	63,966	211,406	1.0
	土木債	3,906,155	224,300	358,130	3,772,325	17.0
	消防債	110,170	1,000	10,096	101,074	0.5
	教育債	1,233,480	1,676,300	205,332	2,704,448	12.2
	災害復旧債	0	6,000	0	6,000	0.0
	農林水産債	0	6,000	0	6,000	0.0
	その他	4,120,483	494,100	225,510	4,389,073	19.8
	臨時財政対策債	3,724,620	494,100	150,201	4,068,519	18.3
	減税補てん債	330,520		55,388	275,132	1.2
臨時税収補てん債	48,114		7,626	40,488	0.2	
臨時財政特例債	17,229		12,295	4,934	0.0	
計	一般会計 合計	10,386,609	2,683,100	994,156	12,075,553	54.4
特別会計	土地取得	1,072,950		401,830	671,120	3.0
	普通会計 合計	11,459,559	2,683,100	1,395,986	12,746,673	57.5
企業会計	下水道事業	9,391,983	336,000	512,666	9,215,317	41.5
	農業集落排水事業	234,775		13,652	221,123	1.0
	全会計 合計	21,086,317	3,019,100	1,922,304	22,183,113	100.0

第7 町有財産の状況

町は、町民の福祉を増進するための事務や事業を行う上で必要な庁舎、学校などの土地及び建物をはじめ、山林、有価証券などの財産を保有しています。

町では、町有財産を常に良好な状態で管理するとともに、その所有の目的に応じ、効率的な運用に努めています。

第7 町有財産の状況

町の財産は次のように分類されます。

公有財産	行政財産	公用財産	町が、事務・事業に直接使用することを本来の目的とする財産 (例：庁舎等)
		公共用財産	町民の一般的共同利用に供することを本来の目的とする財産 (例：学校、公営住宅、体育館、図書館、公園、道路)
	普通財産		行政財産以外の一切の公有財産
物	品	町が所有する動産など（現金などを除く） (例：備品、公用車)	
債	権	金銭の給付を目的とする権利 (例：町税・分担金・使用料に関する債権、貸付金)	
基	金	特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するために設けるもの	

平成25年3月31日現在の町有財産の状況は、次のとおりです。

1 土地・建物

(1) 土地

分類	区	分	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在	増減	備考	
行政財産	本	庁舎	14,356	14,356	0		
		警察(消防)施設	3,580	3,580	0		
	公共用財産	その他	その他の施設	0	0	0	
			学	184,157	184,157	0	
			公	59,724	59,724	0	
			園	356,554	345,895	10,659	
		その他	その他の施設	274,982	264,964	10,018	
	小	計	893,353	872,676	20,677		
普通財産	山	林	1,366,665	1,366,665	0		
		宅	17,426	17,060	366		
		雑	103,562	99,313	4,249		
		種	1,487,653	1,483,038	4,615		
	地	原野					
	小	計					
合計			2,381,006	2,355,714	25,292		

(2) 建物

分類	区	分	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在	増減	備考	
行政財産	本庁舎		m ² 5,320	m ² 5,320	m ² 0		
		警察(消防)施設	33	33	0		
	行 政 の 機 他 関 の	その他の施設	0	0	0		
	公 共 用 財 産	学 校	学 校	42,501	40,588	1,913	
			公 営 住 宅	19,397	18,656	741	
			公 園	1,203	1,203	0	
			そ の 他 の 施 設	30,158	30,144	14	
	小計		98,612	95,944	2,668		
普通財産	山 林	山 林	0	0	0		
		宅 地	1,037	1,037	0		
		雑 種 地 ・ 原 野	0	0	0		
		小 計	1,037	1,037	0		
合計		99,649	96,981	2,668			

2 山林

区分	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在	増減	備考
所有	m ² 452,057	m ² 452,057	m ² 0	
分収	914,608	914,608	0	
計	1,366,665	1,366,665	0	

3 有価証券

区分	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在	増減	備考
	千円	千円		
熊本空港ビルディング(株)株券	8,000	8,000	0	
豊肥本線高速鉄道保有(株)株券	26,700	26,700	0	
合計	34,700	34,700	0	

4 出資による権利

区 分	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
熊本県信用保証協会(商工会)出捐金	20,500	20,500	0	
熊本県農業信用基金協会出資金	2,270	2,270	0	
(財)熊本県農業公社出資金	1,397	1,397	0	
(財)熊本県農業公社出捐金	192	192	0	
(社)熊本県畜産協会出資金	40	40	0	
(財)熊本県林業従事者育成基金拠出金	1,105	1,105	0	
菊池森林組合出資金	1,526	1,526	0	
菊陽町土地開発公社出資金	5,000	5,000	0	
(有)さんふれあ出資金	8,800	8,800	0	
(財)くまもとテクノ産業財団出捐金	50	50	0	
(財)熊本県雇用環境整備協会出捐金	2,500	2,500	0	
(財)熊本県角膜・腎臓バンク協会出捐金	1,287	1,287	0	
(財)熊本県さわやか長寿財団出捐金	1,313	1,313	0	
(公財)熊本県暴力追放運動推進センター出捐金	600	600	0	
(財)白川水源地域対策基金出捐金	1,000	1,000	0	
(福)菊陽町社会福祉協議会出資金	900	900	0	
(財)熊本県環境整備事業団出捐金	18	18	0	
地方公共団体金融機構出資金	2,400	2,400	0	
合 計	50,898	50,898	0	

5 物品

	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在	増 減	備 考
公用車	台 84	台 82	台 2	

6 債権

(1) 貸付金

区 分	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
奨 学 資 金	4,842	4,692	150	
住 宅 新 築 資 金	5,564	6,884	△ 1,320	
住 宅 改 修 資 金	6,618	6,672	△ 54	
宅 地 取 得 資 金	12,550	12,550	0	
災 害 援 護 資 金	3,700	2,200	1,500	
合 計	33,274	32,998	276	

7 基金

区 分	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在	増 減	備 考
	千円	千円		
財 政 調 整 基 金	1,817,443	1,746,509	70,934	
減 債 基 金	397,438	454,200	△ 56,762	
公 共 施 設 整 備 基 金	494,495	416,607	77,888	
ふ る さ と 創 生 事 業 基 金	353,915	358,977	△ 5,062	
人 材 育 成 基 金	122,959	131,557	△ 8,598	
社 会 福 祉 振 興 基 金	255,481	255,624	△ 143	
土 地 区 画 整 理 事 業 基 金	34,879	90,173	△ 55,294	
学 校 建 設 基 金	562,320	661,873	△ 99,553	
表 彰 基 金	4,509	4,509	0	
ス ポ ー ツ ・ 文 化 振 興 基 金	79,536	82,955	△ 3,419	
ふ る さ と 水 と 土 保 全 基 金	10,645	10,641	4	
町 営 住 宅 建 設 基 金	1,270	1,270	0	
療 養 給 付 支 払 基 金	991	31,408	△ 30,417	
下 水 道 運 営 基 金	188,940	66,298	122,642	
農 業 集 落 排 水 事 業 運 営 基 金	13,578	13,572	6	
介 護 給 付 費 準 備 基 金	38,427	44,340	△ 5,913	
土 地 開 発 基 金	139,449	283,489	△ 144,040	
合 計	4,516,275	4,654,002	△ 137,727	

※ 平成25年3月31日現在の数値は、今後、決算整理により変動することがあります。